

【スローガン】笑顔あふれるくず西キッズ



# 学校だより No.2

枚方市楠葉並木1丁目11番1号

TEL050-7102-9108

枚方市立樟葉西小学校 校長 山中 昌生  
令和5年度 4月号2

## 樟葉西小学校 教育方針について

令和5年度の本校の教育方針についてお伝えします。

### 1. 教育目標「自立・協働・創造」

～学びあい、つながりあい、  
「ともに生きる」よりよい未来へ～

昨年度までは、新型コロナウイルス感染症の流行や自然災害、世界の情勢不安等、まさに予測不可能な社会を感じさせる日々でした。

そのような社会に対応できる「生きる力」を子どもたちが身に着けることができるような教育が必要不可欠であると考えます。

学習指導要領では「主体的で」「対話的な」「深い学び」が謳われています。その学び方は「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体として行うことが必要であるとされています。

本校では、その点を具現化するために教育目標を「自立・協働・創造」と定めています。

子どもたちが将来「自立」し、自己実現を果たしながら、様々な人たちと「協働」し、「ともに生きる」ための社会を「創造」する基礎的な学力を向上させるため、国や、大阪府、枚方市の動向を見据え、新しい教育課題に即した授業改善に取り組み、全人的な教育活動を家庭とともに推進していきます。



### 2. スローガン

【チームくず西】笑顔あふれるくず西キッズ  
～学ぶ喜び・つながる喜び・創る喜び～

### 3. 重点目標

(1)「チームくず西」として、組織的な取り組みを推進します。様々な教育課題(ICT 推進・人権教育等)に対し、教職員等が一丸となって対応を進めていきます。

(2)凡事徹底。あたりまえのことをあたりまえにできる学校にします。具体的なことでは、「あいさつをする」「静かに話を聞く」「時間を守る」「きれいな教室にする」等があります。児童と先生と一体になって進めていきます。

(3)子どもたちに、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を養います。特に、人権意識、危機管理意識の育成、運動習慣の定着、学習規律の確立を重要と考えています。

(4)ユニバーサルデザインを取り入れ、どの子にも学びやすい教育環境を作ります。学習の場にふさわしい環境(きれいな学校、きれいな教室)、授業の進め方や授業の場を工夫し、子どもにとってわかりやすく親しめる話し方で進めていきます。

(5)新型コロナウイルス感染症への対応を継続して行きます。自他の命、健康を守る指導、ともに生きていく人権意識、またアフターコロナにも対応できる取り組みを考えていきます。

以上の点を大切にしながら、本年度の樟葉西小学校の教育を進めていきたいと思えます。

昨年度一年を通して、様々な形でPTA や地域コミュニティの方々にお世話になりました。本当にありがとうございます。

学校に期待を込めていただき、信頼をおいていただいている証だと感じています。

令和5年度の一年間もよろしくお願いいたします。



## 今年度、ここが変わります

①給食調理場の改修工事…夏休みに着工予定です。その間は配膳室から給食を運びます。来年の夏に完成予定です。

②水泳指導…「民間活力の活用による水泳授業」が始まり2年目になります。今年度は1学期に水泳指導を完了します。水着のご用意をお願いします。

③通級指導教室の設置…今年度より設置された通級指導教室の教育課程を模索しつつ推進します。自立活動を中心に進めていきます。

④家庭訪問…コロナ禍では不可能でしたが、4年ぶりに復活します。日程を先週配布しました。お手数を取らせませんが、よろしくお願いいたします。

⑤ペーパーレスに向けて…学校よりのお手紙は、時期や日によって大量になることがあります。紙代の節約や印刷する時間の節約、また、確実に情報をご家庭に伝える趣旨で、学校配布プリント類のペーパーレス化を予定しています。現在でもチラシ類はタブレット端末のclassroomで配信しています。2学期より学校配布のプリントを基本データ配信に帰る予定です。現在、配信方法を考えているところです。本格実施の際には、通知します。

⑥脱コロナ…3密の回避で体育館での集会活動をやめていましたが、今年度の始業式より体育館で実施しています。感染症予防として、換気はしています。

マスク着用も、4月より必要でなくなりました。個人の選択に任せることにします。熱中症の心配があるときは、健康を守るためにマスクははずすようにします。

給食時に使っていたパーテーションを昨年度で止めました。今のところ、机は同じ方向で向いて食べています。